

## ～あたりまえの日常生活へ～

市民の皆さま弥富市長の安藤正明でございます。

今年は例年より早く、5月下旬に梅雨入りし不安定な天気が続いておりますが、皆さまお元気にお過ごしと存じます。

5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類に移行され、1か月半余りが経過しました。

3年以上の長きにわたるコロナ禍により、停滞していましたが、市民生活や社会経済活動が少しずつではありますが、あたりまえの日常を取り戻しつつあり、まちにも人の賑わいが戻り始めたように感じられます。

市民の皆さまにおかれましては、本市主催の各種イベントや地域での行事などに積極的にご参加していただきたいと思っております。

そうした中ではございますが、7月8日（土曜日）と9日（日曜日）には、海南こどもの国におきまして、弥富市観光協会と海南こどもの国との共催企画として「夏まつり～やとみ金魚まつり～」が開催されます。

当日は、金魚すくい大会や駄菓子無料配布など、たくさんの催しが開催されますので、皆さまお誘い合わせの上お出かけください。

さて、先日、令和5年度第2回議会定例会が閉会いたしました。

今議会で、提出いたしました一般会計補正予算では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用した「上水道の基本料金免除」、「非課税世帯への給付金支援」、「学校給食の食材費高騰に伴う対応」のための費用などについて、併せて18件の議案が可決されましたので、速やかに執行してまいりますので、よろしくお願いたします。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症は、完全に終息したわけではなく依然として私たちの身の周りに存在しており、このところ、緩やかな増加傾向にあると言われております。

市民の皆さまにおかれましては、引き続き体調管理にご留意いただき、日常における基本的な感染防止対策を、心がけていただきますようお願いいたします。

令和5年6月26日（月）

弥富市長 安藤 正 明